

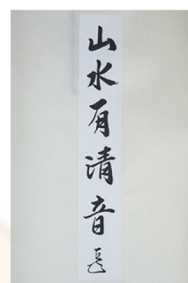
盛夏の茶

立札(扇卓)での稽古

濃茶
薄茶



盛夏の茶



掛物 山水有清音



花入 唐銅つり舟

〔掛物〕 短冊「山水有清音」 而妙斎宗匠

〔花入〕 唐銅つり舟

花 「むくげ」「縞芦」「水引」「祇園守り」「萩」

「矢羽根ススキ」「ホトトギス」「桔梗」

「紅花」「河原撫子」「秋海棠」

〔香合〕 竹筏

〔炭斗〕 竹平

〔釜〕 棗霰

〔水指〕 緑釉鶴亀Ⅱ吉向作

〔茶入〕 仕服棗 真塗中棗

仕服 松弧軒宗匠遺具

〔茶碗〕 茶碗 萩 井戸型Ⅱ高左衛門作

替 平黒Ⅱ玉藻焼

〃 赤織部 平Ⅱ弥右衛門作



茶碗 萩



茶碗 平黒



茶碗 赤織部 平



茶入れ 仕服棗



香合 竹筏



釜 棗霰

〔茶杓〕 「ささ舟」 兼中斎宗匠

〔薄茶器〕 矢竹 尋牛斎宗匠判箱

建水 唐銅エフゴ

蓋置 ふくべ七宝透かし

〔菓子器〕 松弧軒宗匠 松葉の絵Ⅱ吉向作

〔干菓子器〕 ざる籠 錫製

菓子 「初瀬の錦」「水仙紅葉重」

「花桔梗」Ⅱとらや製

干菓子 「わり氷」「二人静」

濃茶 猶有斎好「楽寿の昔」Ⅱ柳桜園

薄茶 猶有斎好「清友の白」Ⅱ柳桜園



薄茶器 ふくべ七宝透かし



干菓子器 ざる籠

〔初炭〕 立札での炭点前の応用

〔濃茶〕 立札での濃茶の応用

水指蓋の置き方



初炭



濃茶